

【件名】	路面補修工事（5西の6）	【事務所名】	西多摩建設事務所	
【工事場所】	東京都あきる野市草花地内 一般都道伊奈福生線（第165号）永田橋通り	【受注者名】	株式会社 村尾重機	
【工期】	令和5年11月7日から令和6年8月21日まで	【主たる技術者名】	井上 英章	

## 【工事概要】

道路打換工（部分断面打換工 低騒音舗装 厚25cm）  
道路打換工（部分断面打換工 改質Ⅱ型 厚25cm）  
歩道舗装工（透水性 一般部 厚4cm）

## 【表彰理由】

受注者はICT施工、低炭素化・HTTによる環境負荷軽減、女性技術者の育成、遠隔臨場の活用に積極的に取り組んだ。検査時にはモニター・電子写真帳等を活用し、紙書類の削減に努めた上、出来栄も良好であり、快適な道路交通環境の形成に寄与した。また、事務所主催の建設現場におけるDX等の取組に関する講習会では、工事情報共有システム等の有用な活用事例発表を行い、他社の参考となる活動を行った。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

- ・既設街ぎよの線形を基準とした横断勾配2%の確保とそれに伴う縦断勾配の施工管理。
- ・路線バスの安全な走行を確保するため、狭隘な交差点部の舗装打換のみ夜間施工とした点。

## ◇ 特に工夫した点

緊急時対応として中央分離帯内に現場を監視するカメラを設置した点。無電柱化に伴う電源供給が困難なため、HTTの取組として、現場事務所に併設したソーラーパネルを用いると共に、現場作業用の電動工具にも太陽光蓄電器を使用した点。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

工事完了後、地元住民や歩道利用者の方々から『以前よりも騒音や振動を感じなくなり、通行もしやすくなりました。』と工事を行った事への感謝の言葉を多数得られたこと。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

本工事では、建設DXによる生産性向上に資するICT施工の活用やHTTの取組として低炭素材料やCo2削減機種を使用しました。建設現場の施工に際しては、それぞれの特性を理解し、現場に適した施工管理を行いながら建設DXの活用に取り組んでほしいと思います。



施工状況（エコモードによるローラー走行）